

<地域の願い>
 郷土が長い年月をかけて育んできた地域特性「人情や思いやりに厚く、誠実でねばり強い生活態度」を継承し、郷土への愛着と誇りをもって、健やかな心身と知性を備え、主体的に生きる心豊かな人間の育成が地域住民の願いである。

<南魚沼市が目指す教育>
 ○一人一人を生かし、自信と希望を与え、笑顔あふれる教育
 ○自然や歴史・文化への理解を深め、享受し、それらの財産を大切に保存・継承・発展させて「ふるさとを誇りに思う」教育
 ○国際交流、良質な文化・異文化との接触などを通じた国際理解・他地域理解の教育
 (第2次南魚沼市教育基本計画より)

<学校の実態> 【昨年度の取組と課題】
 ○成果 □課題
 ○子どもが学級・学年・学校内に自分の居場所をもち、学校生活を意欲的に送っている。
 →WEB-QU調査で満足群80%を上回る。
 ○国語・算数のワークテストで全国平均を上回る児童が全校で7割以上達成。国語 71% 算数 70%
 ○自分の考えを話したり、相手の考えを聞いたりする。
 →児童アンケートA58、AB93%
 ○子どもが体育授業で楽しさや体力向上の喜びを感じる。
 →児童アンケートA68%、AB93%
 □わくわく感 期待を実現する学校づくりの継承。
 ・子どもの意識に沿う学習、発想、提案を活かす活動づくり
 □ほっこり感 居心地のよい学校づくりの継承。
 ・子ども一人一人に応じた指導・支援の工夫(CSの活用)
 ・「読む力」の明確化と育み
 ・追求課題の吟味
 ・目的に応じた伝え合う活動の設定
 ・学級づくりの視点から全員が参加して活躍する授業
 ・異学年間、学校内外でのよりよいあいさつ指導
 ・運動の基礎となる体と心の成長を促す指導
 ・日常や八海健康weekの取組による生活習慣の確立
 □メディアコントロールを大切に指導の継続。
 □働きがいと働きやすさある改革の一層の推進。



令和7年度 城内小学校グランドデザイン

創立150周年plus2
歴史と伝統の城内小

教育目標

やさしく・かしこく・たくましく

思いやり

☆子どもが進んで挨拶をしている
 ☆子どもが学級内に自分の居場所があり、学校生活を意欲的に送っている

◎生徒指導の充実…自己肯定感の向上
 ・気持ちのよい挨拶返事、言葉遣いを奨励する子どもの活動の推進
 ・「いじめ防止学習プログラム」「ソシヤルスキルプログラム」の活用
 ・「WEB-QU調査」「学校生活アンケート」と相談活動の実施
 ・保健室、家庭、専門機関と連携した心のケア

◎道徳教育の推進…「考え議論する」場の設定
 ・全員参加の道徳授業を目指した授業改善
 ・命や人権教育、同和教育を内容とした道徳授業の公開(学習参観日)
 ・異学年編制による思いやり・助け合い活動の推進
 ・行事や活動の前と後で自己を見つめる場の設定

◎キャリア、福祉、ボランティア、環境教育等の推進
 ・「キャリアパスポート」の活用
 ・地域の歴史や自然、地域に伝わる音楽を学ぶ活動
 ・インクルーシブ教育の推進
 ・保育園との交流活動・福祉施設への訪問学習、福祉活動
 ・異学年編制による清掃活動・係活動や当番活動
 ・地域講師の活用
 ・教材園、学校田での栽培活動・アルミ缶リサイクル活動 など

確かな学力

☆学力が全国や県の水準を上回る
 ☆自分の考えを話したり、相手の考えを聞いたりする

◎基礎・基本の定着…自立・自律的態度の育成
 ・学習の構えづくり(聞き方、話し方、姿勢、ノートの使い方)
 ・家庭学習の習慣化(目標・課題設定、評価・称賛)
 ・ワークテスト・にいがたまなびチャレンジを活用した授業改善
 ・県学習指導改善調査や全国学力調査の分析と指導の工夫

◎思考力・表現力の充実
 ・読む力を高める授業の工夫
 ・体験活動、活用型学習の取り組みの充実
 ・学習成果の発表(音楽学習発表会等)
 ・互いに伝え合い、認め合う授業の推進

◎読書活動の充実
 ・朝読書の実施(週1~4回)・読み聞かせ
 ・読書旬間の設定、親子読書の奨励

◎「国際科」と英語教育の推進
 ・専科・ALTを中心とした国際理解英語指導
 ・コミュニケーション能力の育成



自己コントロール力

☆子どもが体育授業で楽しさや体力向上の喜びを感じる
 ☆子どもが規則正しい生活習慣を身に付ける

◎体力を高め運動の楽しさを味わう活動の充実
 ・楽しく体力を付ける体育授業の実施
 ・体力テストの実施と分析
 ・1学期 運動会、水泳
 ・2学期 校内持久走記録会
 ・3学期 XCスキー、ALPENスキー
 (記録会や授業の保護者参観機会の設定)
 ・親善陸上・スキー大会への参加
 ・休憩時間の外遊びの推奨
 ・運動環境づくりの実施
 ・めあてカードの工夫、ファイルで蓄積し活用
 ・体力に関する課題解決に向けた取組の実施

◎規則正しい生活習慣・健康に関する指導の充実
 ・PTAと連携した健全な生活習慣を身に付けさせる取組
 「早寝・早起き・朝ごはん、歯磨き、節度あるテレビ・ゲーム時間」
 推進活動の実施(八海健康weekの設定)
 ・食に関する指導、ブラッシング指導の実施
 ・性に関する指導の保護者への情報発信・共有



”わくわく”期待感いっぱいに登校し、“ほっこり”満足感いっぱいに帰宅する子どもを育む

育てる活動

☆各学年での挨拶運動や各学級での「温かい心」に関する取組・指導を行う
 ☆アンケートに基づいた教育相談を行う

支える活動

☆学級の道徳授業の向上を目指した授業の共有を行う
 ☆人権教育、同和教育、特別支援教育、社会性育成等にかかわる職員研修を実施する

☆基礎・基本の定着につながる学習目標を子どもと共有して取り組む
 ☆話し合い活動と質に関わる振り返り活動を行う

☆基礎基本の定着につながる指導のポイントを職員で共有する
 ☆話し合い活動や振り返り活動の取組を職員で共有する

☆楽しさや達成感を味わわせながら力を付ける体育授業を行う
 ☆「早寝・早起き朝ごはん、歯磨き、メディア利用時間」の推進活動に取り組む家庭との連携)

☆体育指導だよりを配布する
 ☆八海健康weekを2回実施し、生活習慣の実態を把握・周知する

育てる活動

支える活動

家庭・地域と共に子どもを育てる学校づくり

・地域学校協働ボランティア・地域講師・地域コーディネーター・PTAとの連携 = CSの最大限活用
 ・学校保健委員会 ・いじめ不登校対策委員会 ・積極的な保護者面談と諸機関との連携
 ・後援会の支援 ・地区青少年育成会 ・地域の防犯パトロールボランティア組織

安心・安全な学校づくり

◎問題行動を未然に防ぐ職員集団・即時対応、全力対応、全校対応
 ◎事故防止、安全確保に努める職員集団 校地校舎の点検巡視・不審者対応
 (リスクマネジメントとクライシスマネジメントの常時意識と対応行動)

開かれた学校づくり

◎改善の方向を明確にした学校評価の公表と取組のアピール
 ・学校たより「笑顔発信」 ・ホームページ ・保育園・小学校・中学校の連携事業や研修
 ・PTA総会時等の学校経営説明 ・学校運営協議会